

## 現場を変えるレムナント（創世記 39：1-6）

### 序論

▶レムナントの皆さんは、これから一つのことだけをやっただけによいと思います。創世記 39：1-6、ヨセフが行った現場です。

▶私は、福音を悟った後に受けた答えというのは非常に多くあります。教会に行ってみますと、いろいろと難しいことがたくさんありました。また、家に帰ってきて問題がたくさんありました。また、現場に行ってみれば、より困難ことがたくさんありました。そして、私よりもはるかに優れた人も多いということも見ました。そこで私は、何も持っていないということを感じました。そこで一つの重要なことを発見したのです。皆さんも、それを持っただけによいと思います。ある意味、とても難しいと思うかもしれませんが、とても簡単なことでもあります。教会に行ってみますと、人々は多くの人の話をしていました。24時、人の話をしているのです。1日中、他人のことをよく話すなど思いました。また、暇さえあれば、喧嘩をしたり他人の悪口を言ったりするのをよく見ました。さらに時間があれば、不平、不満を言ったりしていました。そして、いろいろと間違っていることをやっていました。そこでレムナントの皆さんは、簡単に答えを見つけてください。

### ▶24時祈り

24時をやってください。皆さんがこれだけ（24時）をやることによって、完全に現場を取り変えるレムナントになります。現場を変えるレムナントになれる。他の人を見ますと、皆、人の悪口、人のことを話しています。とても大変だと思います。ですから、これだけ、ただ24時祈りだけをしてください。これをやっていると本当に楽です。また、多くの人々は、間違っていることをもって、いろいろとものがいたりしていました。ただキリスト24時。神様に対して24時。みことばだけに24時。ですから、驚くべきことが起きてきます。ただこれだけで24時をやります。皆さんもこれから、これらの内容を持ってやってください。これはヨセフの話です。ヨセフは24時をやりました。こうするから重要な答えが来るようになりました。

1) With—神様が私とともにおられる答えです。

2) Immanuel—神様が私たちとともにおられる答えです。

3) Oneness—神がすべてのことの中にもおられることを知るようになります。この答えが来るようになります。それで、レムナントが成功するためには、だまされなければ楽にできると思います。

▶ある人は、一日中ずっと悩みを抱えています。悩み24時です。ある人は、ずっと自分のことだけを考え続けます。そうすると、間違いなく、別の道にそれていきます。レムナントは祈り24時でなければいけません。こうしますと、大きな力が現れてきます。とうとう他の人が見て、神があなたとともにいますということになります。未信者であったポティファルがヨセフを見て、主がすべてのことがらについてあなたとともにおられるのだと言いました。これから皆さんは、24時をやってください。

1. すべての事件—答え→この祝福を味わっていますと、いくつかのことが現れてきます。すべての事件は、答えになります。24時の中にいるからです。

2. すべての事件—世界福音化→そして、2つ目の答えが現れます。すべての事件は、世界福音化につながります。このような答えが来ます。

3. すべての現場—いやし→24時の中に私がいるために、すべての現場はいやされていきます。このような答えが来ます。

▶ある意味、この24時を見たときには、とても難しいなと捉えるかもしれません。このように賛美して集会が終わった後、すぐさま門を出るといろいろ不信仰に捕らわれてしまいます。私がいままでこの24時をまともにやる人をあまり見たことがありません。でも、24時の中に入ると、皆さんは何ごとも心配しなくても済むようになります。この紙1枚をぶらぶらと持って外を歩きますと、風が吹けば破れてしまいます。雨に濡れば破れてしまいます。でも、これを掲示板や蓋のあるコーティングされたものの中に入れておけば、安全に守ることができます。韓国の仁川から飛行機に乗ってLAに行きました。LAに到着して降りたとき、私とともに韓国から乗った1匹のハエと一緒に降りました。このハエが仁川からLAまで飛んできたわけです。飛行機の中にいたために何の異常もなく来られました。外に出ているとすぐに凍って死んでしまいます。私たちは、この24時の中にいれば必ず3つの答えが来ます。レムナントの皆さんは、このような答えを見つけていただきたいと思います。

## 1. すべての事件—答え

▶それでは、ヨセフ一人を取り上げてみます。

### 1) 母親の死 - Covenant

▶母親が死にました。そうです。この時、ヨセフはものすごい契約を見つけます。

### 2) 兄たち - Vision

▶しかもヨセフは、兄たちによっていつも殺されそうな状態でした。その時、発見したことがあります。24時間の中にいたために、神様からの重要な Vision を発見します。

### 3) 奴隷監獄 - Dream

▶今度、ヨセフは奴隷になります。何も関係ありませんでした。次に監獄の中に入ります。何の関係もありません。24時の中にいたために、ここで大きな夢を発見することができました。そうです。

### 4) すべてのこと - Image

▶24時の中にいたため、ヨセフに起きたことは何でしょうか。すべてのことが神の働きを成し遂げていきました。この24時の中にいけばよいのです。

### 5) 成功 - 世界福音化 (Practice)

▶とうとうどんなことが起きたのでしょうか。成功を収めました。その成功が世界福音化になりました。間違いなくこの通りに答えられるはずです。

▶レムナントが24時を逃してしまいますと、なんでもないことですべての祝福を逃してしまうようになります。ほとんどすべての人が、人間主義を使います。人間主義という言葉の意味も分からない人もいます。自分は人間主義を使っていないと思いますが、ずっと自分のことを考えています。

▶必ず覚えていてください。キリスト、神の国、ただ聖霊が皆さんのためのものですから、この24時の中にいれば、すべてのことが答えにつながります。レムナントの皆さんにとって難しかったすべての事柄が答えにつながります。なぜなら24時の中にいるからです。

▶もし私が24時の中になかったとしたら、どうなりますか。ヨセフの兄たちを見てください。24時の中にいませんでした。ヨセフの兄たちは、24時の外側でいつも自分の頭を使っていました。食べることばかりを考えていました。着るものばかりを考えていました。自分の父親が、誰々を贖っている、誰々に良くしているということしか関心がありませんでした。ヨセフの兄たちは、24時に絶対いませんでした。しかし、神の御心はすべて成し遂げられ、成功しました。そうです。ヤコブの息子たち、つまり、ヨセフの兄たちですが、皆成功したのです。どうしてでしょうか。契約は変わらないからです。ヨセフの兄たちは、その代わりに死ぬほど苦勞しました。皆さんが、キリストを信じる瞬間、救われる瞬間、すべて終わったのです。必ずその契約は成就されるが、24時の中にいないと死ぬほど苦勞するということです。ヨセフはどんな困難が来ても問題になりませんでした。なぜなら、すべて答えであったからです。

## 2. すべての事件—世界福音化

▶では、とうとうどうなったでしょうか。

### 1) 創世記 37 : 1-11

▶ヨセフに何が起きましたか。兄たちがヨセフをいつまでも苦しめます。そこで創世記 37 : 1-11 の契約をつかんでいきます。その契約は世界福音化の契約でした。皆さんが24時の中にいれば、すべての問題は答えになるだけではなく、世界福音化になっていきます。もしこちらにいらっしゃる長老の皆さんが、この24時の祝福を40日間味わうならばすべて終わります。24時というのは、自己熱心ではありません。自分の熱心でやるものではありません。24時の中で40日間いたのですが、世界がひっくり返されました。皆さんご存知のように10日間、この中にいました。10日間、契約の中にいたら最高の答えを受けたのです。レムナントは、この内容を持ちまして出発してください。何も心配することはありません。皆さんのすべての環境は答えであり、その受けた答えはすべて世界福音化につながるのですが、事件が起きるたびに世界福音化につながります。

### 2) 奴隷→エジプト

▶とうとう奴隷として売られてしまいました。それはエジプトへの道だったのです。そうですよね。全部、世界福音化への道です。

### 3) 監獄→長官

▶今度は、汚名を着せられ監獄の中に入れられてしまいます。刑務所の中に入るかのように見えるが、長官に会いに行くということでした。長官との出会いがそこにあったのです。

### 4) 総理→世界福音化

▶ヨセフはどうとうこの長官による紹介によって、総理にまでなりました。これは想像もしていなかったことです。ヨセフは総理になって、全世界に穀物売りお金を稼ぎながら、世界福音化をしていきました。皆さんは、24時に入ってください。

▶すべてのレムナントは揺れずに、主が私とともにおられるその中に。兄たちはその意味がよくわかりませんでした。パロ王もよくわかりませんでした。主が私たちとともにおられる。主がすべてのことがらにともにおられる。そうすると、この通りの答えがあります。これがレムナントの皆さんが受ける答えです。

▶今日いやされてください。何も心配する必要がありません。イエス様がすべてを完了したと言われていました。カルバリの丘（使徒 1:1）で、心配しなくてよいと言いました。神の国のことについて、40日間語られたのです（使徒 1:3）。しかも、力を与えると約束されました（使徒 1:8）。皆さんは、だから24時の中に入ればよいのです。24時の中に入るといえるのは、1:3の中に一度だけでもよいから入ってください。集会が終わったら、レムナントの皆さんは、心を定めてください。時間を決めて心を定めるといことをやってください。そして、レムナントは、教会に来て、1:14の契約を握って祈ってください。神様、どうか私に力を与えてください。そうすると、使徒 2:1-13の答えが与えられます。この中にいたのに、毎日家で、毎日宮でというような答えを得るようになります。（使徒 2:41-47）。

### 3.すべての現場—いやし

▶24時の中にいてこの答えが与えられるのですが、3番目の答えが来ます。大きな答えが3つあります。

1) Nobody—英語で書きます。誰もできないことをやるようになります。

2) No where—2番目です。誰も行けないところに行くようになります。このような答えが来るようになります。

3) No way—3番目の答え。誰も与えることのできない道を知るようになります。こうしますと、すべての現場をいやせるようになるということです。

1) Nobody

▶神様は、皆さんに答えを与えてくださるはずです。

(1) ただ - ただです。

(2) 唯一性 - 唯一性です。

(3) 再創造 - 朝、話しました。再創造です。この答えを皆さんに与えてくださいます。これは誰もできないNobodyの答えです。

▶これっぽっちも心配する必要がありません。これからタラップはどうなりますか。そんな心配をする人が多いです。それは、福音のない人の話です。心配する必要ありません。レムナントの中で契約を握ったレムナントがところどころで同時に起きるはずです。会議もしていないのに、皆 oneness していきます。間違いなくそうなります。時代ごとにそうになりました。私たちの心配は、それらが継続できるように祈ることです。多くの人たちは、いろいろな心配します。これからこの教会をどうしたらよいのでしょうかと心配しますが、いらぬ心配です。

▶記憶に残っていますが、15年ぐらい前の話です。東京大学を卒業されて、非常に勉学に励んでいる優れた韓国の方がいました。数枚の紙に綴って私に持ってきました。勉強ができる人材です。その方は、私は合宿を受けましたということでした。すごく恵まれましたということをお話されました。牧師先生にお会いした理由について説明しますということでした。何枚か書いていらっしやいました。内容としては、これからタラップは、このようにしなければならぬということが綴られてありました。これからタラップは、このようにしてはいけませんということも書いてありました。そして、次のページには、組織はこうすべきです。このような内容でした。良い思いがあって、そう書いてくださったと思います。私は、ありがとうございますということを受け取りました。また、内心、笑いました。そして、祈りました。最後までこの方が、ここにとどまってほしいなと思いましたが、1年後に彼はいなくなりました。いくら東大出身でも、ハーバード大出身でも、ソウル大出身でも、神を上回ることはできません。数百個の団体が福音を妨げようとしたことが、止めることはできません。レムナントが持っている契約を誰も止めることはできません。誰も教えてくれない、誰も行けないところに行けます。

2) No where

▶どちらに行けるのでしょうか。

(1) 創世記 39:1-6 (ポティファル) —ここに行けます。簡単に言えば、誰もここに答えを与えることはできません。ポティファルに答えを与えたのです。

(2) 創世記 40:1-22 (長官) —その当時、最高の長官に答えを与えました。軍隊の隊長に答えを提示

したのです。創世記 40：1-22 です。

(3) 創世記 41：1-38 (王) —その当時、最高の長官、パロの王の前にも立つ長官に対して答えを与えたのです。創世記 41：1-38 です。今度は、王の前に立ち答えを与えます。これが想像つきますか。他人事のように聞こえますか。違います。24 時の中にいますと、続けて (1) ~ (3) の答えがついてきます。

▶私は常に祈っています。日本は、世界福音化に希望のある国です。神様は、日本の宣教師の方々を通して日本を生かすということです。日本のレムナントの皆さんが立ち上がる時、世界を生かすようになるということです。どうしてでしょうか。すべての人々は、暗やみの中に陥っているため、彼らを生かさなければならぬからです。

3) No way

▶誰も知ることができませんでした。

(1) エジプト救い—総理になりまして、エジプトを救い出したのです。

(2) 家族の救い—これを誰が止めることができたのでしょうか。とうとうヨセフを通して、家族が救われていきます。これは誰も与えてくれない道です。

(3) 世界の救い—とうとうヨセフを通して世界を救い出します。

▶しかし、ヨセフが奴隷として売られたとき、落胆してしまったなら、どうなったでしょうか。今日、皆さんが持っている問題は、最高の答えであり、祝福であることを確認していただきたいと思います。私は問題が来るたびに笑います。なぜなら、ものすごい大きな祝福が備えられてあるからです。

### 結論—No answer

▶どうしてでしょうか。全世界はいま、暗やみに覆われています。何がないからなのでしょう。答えがないからです。世界中は霊的な答えがなくさまよっています。何の心配もありません。日本はとても良いものがありますが、霊的な部分に答えがありません。だから、皆さんが召されたのです。

1) 家族の問題

▶いまから、記憶してください。ヨセフは、家族の問題があるがゆえに答えられました。

2) 国の問題

▶レムナント、モーセは、国家の問題があるがゆえに、大きな答えを受けました。

3) 教会の問題

▶サムエルは、教会の問題のために、大きな答えを受けました。

4) 社会問題

▶ダビデは、国家もそうですが、社会問題が非常に大きかったため、それによって大きな答えを受けました。

5) 偶像問題

▶エリシャは、偶像時代になり偶像問題のために、神の大きな答えを受けました。

6) 死の危機

▶今度は、とうとう捕虜の時代を迎え、死の危機を受けてしまいます。ダニエルと 3 人の青年がこれによって大きな答えを受けます。

7) 滅亡の危機

▶とうとう、イスラエルは滅亡の危機を迎えてしまいます。もうまもなくイスラエルは、全世界に散らされ、滅びるようになってしまいます。

▶この時、福音を持った少数のレムナントを通してローマの福音化が成されていきます。どうしてローマ福音化ですか。ローマを通し、全世界に福音が入っていくからです。これがレムナントが受ける答えです。確実にそうです。いまからレムナントは、24 時の中に入るべきです。いまからレムナントは、ヨセフの兄たちが求めていたすべてを捨ててしまうことです。これから 24 時の中に入ることです。

▶霊的問題いやし方法の 3 つ

もしかして勉強がうまくいかない、そして、霊的問題がありますという方、いらっしゃるでしょうか。また、病気を抱えている方もいらっしゃると思います。今日から始めてみてください。いまから始めてください。日本の安保徹という学者が、大きな賞を受賞しました。2 つのことを話していました。確認してみてください。私はノーベル賞も受けたと思ったのですが。

1) 低酸素 (呼吸)

▶すべての病気の原因は、低酸素である。

2) 低体温 (食事、運動)

▶すべての病気の原因は、低体温症である。この論文を書いて賞を受け取りました。そうです。その安保徹学者は、この2つのことしかわかりませんでした。

### 3) 低霊力 (祈り)

▶私は3つあると思います。その方は、3つ目のことはわからなかったと思います。すべての病気の原因は、低霊力です。霊力が低いからです。霊的な力がありません。だから、体の力もなくなってしまうのです

▶これからは、皆さんがこの契約をつかみまして進んでいただきたいと思います。

①日本を生かすために皆さんは、いちばん幸せな24時祈りの中に入ることです。祈りから始めてこそ次のことを生かせるようになります。

②霊的な力があれば、心も体も生かされていきます。霊的な力を回復してください。若干の、運動と飲食が関係あります。

③そして、低酸素は呼吸と関係があります。

▶皆さん、この3つのことを持ちまして病気も治し、祈って霊的な力も受け、世界を征服することができます。その中で最も重要な部分は、霊力を高めることです。皆さんが祈りながら24時の中に入ってしまうと、病気もいやすことができます。この24時の中に入ると、どれほど神の力は大きいかを確認することができます。そして、神様がなさる働きがこれからレムナントを通して大きく起こされるのですが、それを知っているがゆえに、いま祈っているのです。私は、1) ~3) を30年やりました。人は信じることはできません。ただ24時間の中に入りました。人には力がありません。ただ24時の中に入りました。

▶レムナントは、今日握ってください。皆さん、揺れずにただ主が私とともにおられる。私が行くすべての道のりには、インマヌエル。私が行うすべてのことは、主がなさるということを握ってください。愚かなものかと思えるかもしれませんが、答えられれば愚かではなくなります。どうしてそのような答えを受けましたか。主が私とともにおられるからです。ヨセフの答えです。主が私と王様とともにおられますと答えられました。神は、エジプトと世界を生かすためにともにおられます。そのように入ってください。もしも癌にかかっている方は、心配せずに1) ~3) をやってみてください。24時祈りの中で可能です。そして、楽に長く呼吸し、祈りの中に入ってください。私は呼吸と祈りを通して30年やり続けたら、一箇所も病気はしていません。どこも病気をしていませんという方は、手を上げていただけますか。たぶん、いらっしゃらないと思います。皆さん、どこかしら、どこかが痛いと思います。水虫があっても痛いとかあるでしょう。私はありません。それをいま誇っているわけではありません。

▶神様はいま重要な答えを私に見せてくださっています。知ってみると、私が見たのではなく、神が聖書で約束された最高の約束がレムナントを通して神様は世界を生かすということでした。今日から勉強も24時の中でやることです。これから皆さんは、すべての人生を24時の中で。そうすると、良いことも悪いこともすべて答えです。すべての事件が世界福音化です。そして、すべての現場で、誰も行けないこと、誰もできないことができるようになります。最近やり始めたのは、こちら2) の低体温の部分です。大人の皆さんも、世界福音化しなければなりませんので、この内容を参考にしてやっていただきたいと思います。この序論の部分にすべての答えが入っています。レムナントがこの契約を握りますと、学業に数十倍もの力が現れるはずですよ。この1) 低酸素の部分は、呼吸をよくすることで体も生かし、脳も生かすことができます。この祈りは、霊的な部分をすべて生かします。

▶レムナントが始めなければいけない3つの祈り

そこで、レムナントの皆さんは、始めてください。

#### 1) 定刻祈り (御座)

▶一番よい時間を決めて、祈りを始めてください。この時間は、天の御座を動かす時間です。

#### 2) 24時祈り (全世界)

▶定刻祈りで御座を動かすならば、間違いなく24時の答えが現れます。この24時の答えは、全世界を生かすようになります。何も心配する必要がありません。

#### 3) 25時祈り

▶そうすると、間違いなく結論の答えに至りますが、これを指して25時と言います。貴重な宣教師の皆さんは、レムナントを持って本格的に始めてください。日本の中には驚くべきレムナントがたくさん隠されています。そして、皆さんは気づいていないかもしれませんが、日本にはいま、韓国の中でいちばんすばらしい先生方が宣教師として日本に入って来て宣教されています。そして、重職者も日本にはとても重要な重職者がたくさんいらっしゃいます。先程、奨学金の受け渡しがありました。曾我長老のようなチームもいらっしゃいますし、世界でこのような方々はいらっしゃいません。これは日本が世界

初のことです。また、宣教師が集まって巡回しながら、全国伝道をなさっているのは、いま韓国と日本しかありません。驚くことでしょう。

▶間違いなく皆さんが 24 時の中にだけに入ってしまうと、本論の 1-3 番のことが行われます。過去にあったすべての事件は答えであるということです。大きな事件のように見えるのですが、これがすべて世界福音化とつながったということです。もっと重要なのが大きな 3 番です。レムナントたちは、誰も行けないところへ、誰もできないところへ、誰も答えを与えることができない道に進めるようになります。この契約を握って、いまから 24 時の驚くべき祝福の中に入るようにお祈りしたいと思います。日本のレムナントは世界を生かすはずです。お祈りします。

(祈り)

神様、感謝します。絶対に逃すことがないように、どうか神様がレムナントをつかんでください。すでに神様から与えられた契約をもって世界を生かす備えをすることができますように。ヨセフのように、主が私とともにおられる奥義を味わう証人になるようにしてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。